

常夏の島の文化と伝統を改めて知る、
日本の夏の120分！

ナプア・グレイグ with ハワイアン・フラ・ダンサーズ

マウイの歌姫、ナプア・グレイグとキラキラ小麦色のダンサーたちが
常夏を感じるハワイアン・ステージをお届け！
神にささげる莊厳な古典フラから、ウクレレの音が心地よい
現代フラまで日本人が愛してやまない
ハワイのすべてをお届けします！

2019年

7月14日(日) 開場/13:30
宇部市渡辺翁記念会館 開演/14:00

入場料

全席指定席一般 5,800円 高校生以下 2,000円

※当日券各500円高 ※3歳以下入場不可(託児有1人500円・事前申込必要)
※障がい者に同伴する介助者は1名まで無料(介助者の方のチケット取扱は宇部市文化会館のみ)

一般発売

4月27日(土)

財団友の会先行予約

4月13日(土)・14日(日)

プレイガイド

宇部市文化会館、ローソン(ロード 62455)、セブンイレブン
ファミリーマート、宇部市文化創造財団 HP

主催 宇部市文化創造財団

共催 TBSテレビ山口

後援 宇部市、宇部市教育委員会、宇部日報社、FMきらら



【出演】 歌・ウクレレ:ナプア・グレイグ(クムフラ)
踊り:ハーラウ・ナ・レイ・カウマカ・オ・ウカ
(ヒニヌダンサー)
ハーラウ・イ・カ・ヴェキウ・カネダンサー
演奏:ハワイアン・バンド



お問い合わせ

宇部市文化創造財団

☎0836-35-3355

ナプア・グレイグ

Napua Greig



ハワイ州マウイ島に生まれ育つ。

名歌手フル・リンジーを母に持ち、幼い頃から母親のステージに立ちフラや音楽などを学ぶ。1992年、フラ競技会の最高峰“メリーモナーク・フェスティバル”に出場。その年の最優秀女性フラ・ダンサーを選出するミス・アロハ・フラ部門で準優勝に輝き、注目を集めめた。師はホクラニ・ホルト＝パディラと、ジョニー・ラム・ホー。22歳の時に、クムフラ（フラの師範）となり、姉カフルとともにマウイ島に「ハーラウ・ナ・レイ・カウマカ・オ・ウカ」を開校する。歌手としての活躍も華々しく、2007年にリリースしたデビューアルバム『ピハナ』では、

ハワイアン・ミュージックの祭典“ナ・ホク・ハノハノ・アワード”にて最優秀女性ヴォーカリスト賞に輝く。続いて、2010年リリースのセカンドアルバム『モハル』でも、「ハワイアン・アルバム・オブ・ザ・イヤー」「最優秀女性ヴォーカリスト賞」など4部門を受賞。また、最近では2015年公開のウォルト・ディズニーのコンピュータ・アニメーション映画作品『南の島のラブソング』（同時上映：インサイド・ヘッド）において、火山の女神レレをその歌声で演じた。現在は、フラの歌手、指導者、言語学教授などハワイの文化・伝統を伝えるスペシャリストとしてその活躍が注目されている。

ハーラウ・ナ・レイ・カウマカ・オ・ウカ Halau Na Lei Kaumaka O Uka



ナプア・グレイグが、姉カフルと共にマウイ島にて創設したスクール兼フラ・カンパニー。伝統を守り、厳しい練習を積みながら世界各国で様々な活動を行っている。世界最大のフラ競技会、“メリーモナーク・フェスティバル”に常連入賞をしており、2013年の記念すべき50周年大会では、カンパニーを代表して出場したマナラニ・イングリッシュがミス・アロハ・フラ部門にて優勝。一躍フラ界のトップカンパニーのひとつとして注目を集める。次いで2018年大会でも、シャ

リア・カマカオカラニがミス・アロハ・フラ部門にて優勝、さらにその年のワヒネ（女性）総合部門における優勝は、ハーラウ・ナ・レイ・カウマカ・オ・ウカが飾った。クムフラ（師）であるナプアの教育者としての手腕による踊りの精巧さ、表現力、そして伝統への忠実さと求心力が認められ、今後の活躍に期待が寄せられている。

宇部市渡辺翁記念会館

〒755-0041 宇部市朝日町8番1号

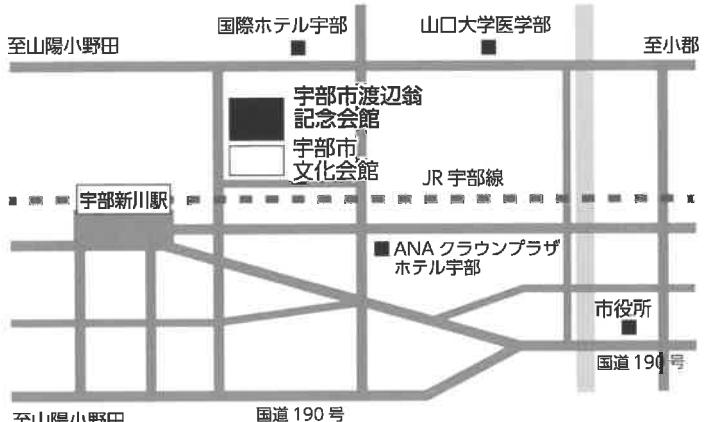
TEL 0836-31-7373

記念会館は著名な建築家、村野藤吾設計の傑作として国内外に広く知られた建造物で、平成9年6月には国の登録文化財、平成17年12月には国の重要文化財に指定されました。宇部市の貴重な文化遺産であり、文化芸術活動の拠点施設です。



電車…JR宇部新川駅下車 徒歩3分
バス…宇部新川駅バス停 徒歩3分
車…宇部I.C.から 約15分

※会場には十分な駐車場がございません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

宇部市文化創造財団

☎ 0836-35-3355